

人口減少時代を生き抜く過疎自治体の挑戦

～ファンづくりから見出す地域経営～



岐阜県飛騨市

飛騨市の概要

- ・平成16年2月1日に、**古川町、河合村、宮川村、神岡町**の2町2村が合併。
- ・岐阜県の最北端に位置し、北は富山県、南は高山市、西は白川村。
- ・**人口：21,050人・高齢化率：40.83%**



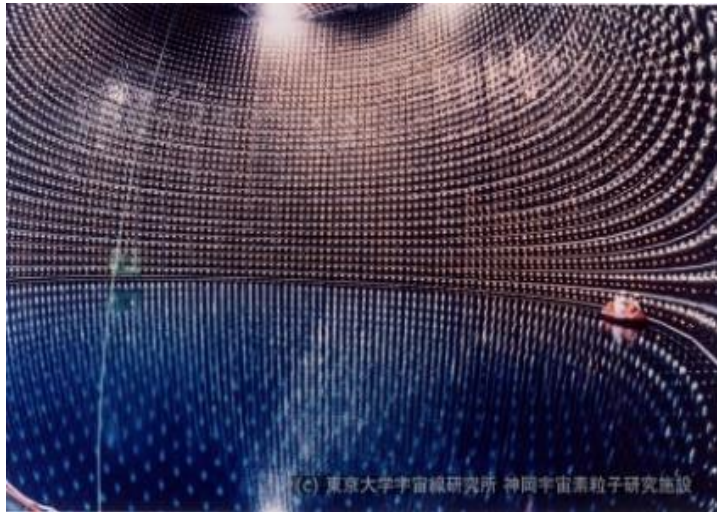
飛騨市の有名どころをご紹介します



重要無形民俗文化財の「古川祭」



イメージとして飛騨市が登場する
映画「君の名は。」



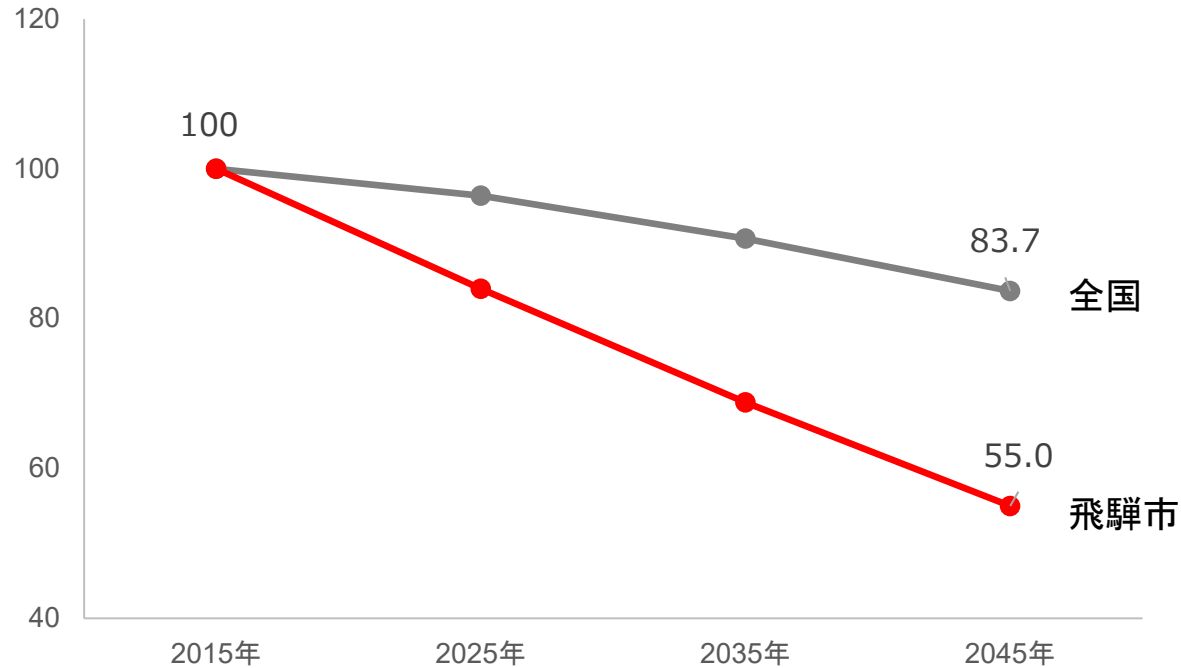
ノーベル物理学賞2名を輩出した研究施設
「スーパーカミオカンデ」



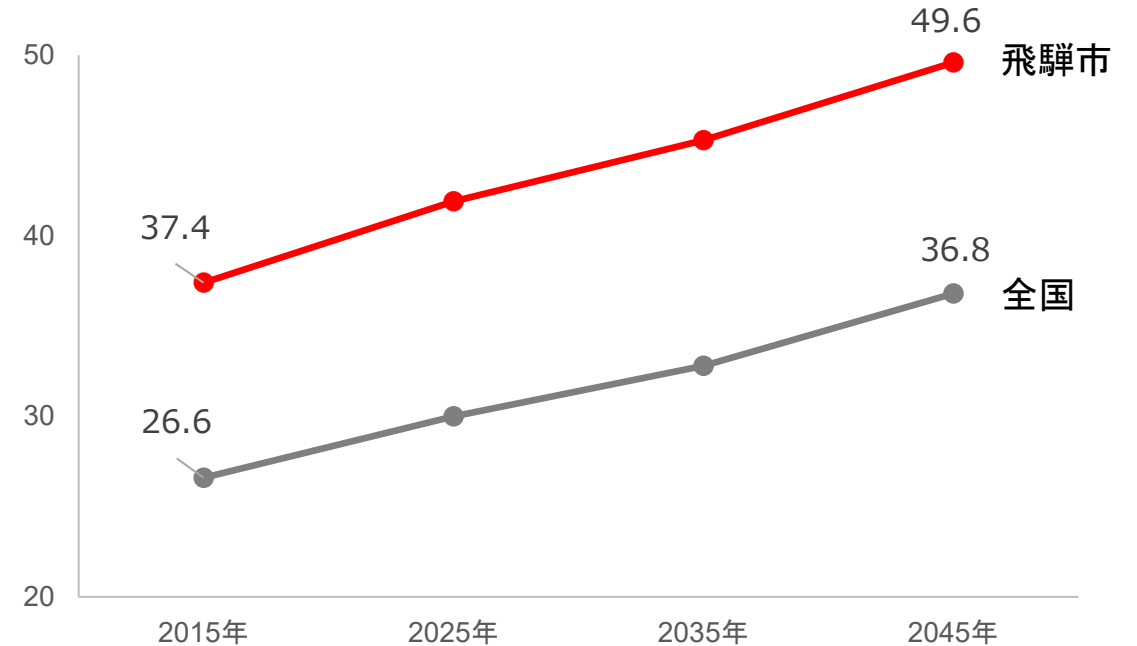
中日ドラゴンズ・根尾昂選手、
「令和」を書いた茂住修身さんも飛騨市出身

『人口減少先進地』：加速する人口減少・高齢化

人口指数 (%)



高齢化率 (%)



飛騨市はこの30年で**全国の倍のス**
ピードで人口減少する過疎地域

飛騨市はすでに**日本の30年後を上**
回る高齢化率である

※出典：総務省 国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所 将来推計人口、
総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数

ポイントになるのは「**地域外の人との交流**」



「**飛騨市に心を寄せてくださる方の存在**」

観光客、大ヒットアニメ映画「君の名は。」のファンなど
飛騨市のファンは全国にいるだろう。でも、どこにいるの
が見えない…



飛騨市ファンクラブをつくろう！

ファンを見える化し、ファンと直接コミュニケーション
をとれる仕組みを構築しよう！



2017年1月～飛騨市ファンクラブを設立！



令和8年6月1日時点

【会員数】 18,684名

- ・レギュラー会員 17,136名 (91.7%)
※飛騨圏外の方
- ・ふるさと会員 1,548名 (8.28%)
※飛騨圏内の方



レギュラー会員の地域構成割合

【地域】

No. 1	東京都	18.2%
No. 2	愛知県	16.2%
No. 3	岐阜県	9.8%

会員全体の年齢構成割合

【年齢層】

No. 1	50代	13.4%
No. 2	40代	9.7%
No. 3	60代	9.6%

飛騨市ファンクラブの仕組み

宿泊特典

会員が市内宿泊対象施設に宿泊した場合に、
宿泊費500円割引！

おもてなしクーポン

会員証提示すると**総額1,500円割引クーポン**を、会員
名刺をご持参の場合は名刺と引き換えに、**総額1,200円
割引クーポン**をプレゼント！

飛騨市ファンクラブサポートセンター

市内3か所に飛騨市ファンクラブサポートセン
ターをオープンし、**市内で利用できる「おもて
なしクーポン」を発行！**



飛騨市ファンクラブ会員との交流 STEP1

飛騨市ファンの集いを平成29年度から開催。（東京からスタート！）
飛騨市の地酒や料理を楽しんでいただきながら、**会員同士やスタッフとの交流**を深める。これまでに東京5回、岐阜4回、愛知2回、大阪2回を開催。



飛騨市ファンクラブ会員との交流 STEP 2



飛騨市に行きたい！魅力的な機会がほしい！

岐阜市周辺の情報誌「月刊ぷらざ」とコラボしてバスツアーを開催。参加者から飛騨市ファンを生み出す！
(平成30年度以降、これまでに9回実施)



飛騨市観光プロモーション大使のタレント・永田薫さんと行くツアーも開催し、永田さんのファンが飛騨市ファンに！

飛騨市ファンクラブ会員との交流 STEP3

お出かけファンクラブの開催

各地での「ファンの集い」は事務局の負担が大きく大変。そこで、飛騨市に関心のある方の会を催していただければ、**市長や職員が美味しい飛騨牛と酒、お土産を持参して全国どこへでも伺います**という企画。

(これまでに静岡県静岡市、北海道釧路市、東京都中野区、東京都大正大学、福井県おおい町・京都府京丹波町・岐阜県岐阜市・山形県山形市等で実施)



飛騨市ファンクラブ会員との交流 STEP4

ファンクラブ同士で交流

他自治体のファンクラブとの交流会を実施。それぞれの会員同士が交流できるだけでなく、ファンクラブの良いところを掛け合わせることで、**お互いの魅力を発信しそれぞれのファンをシェア！**



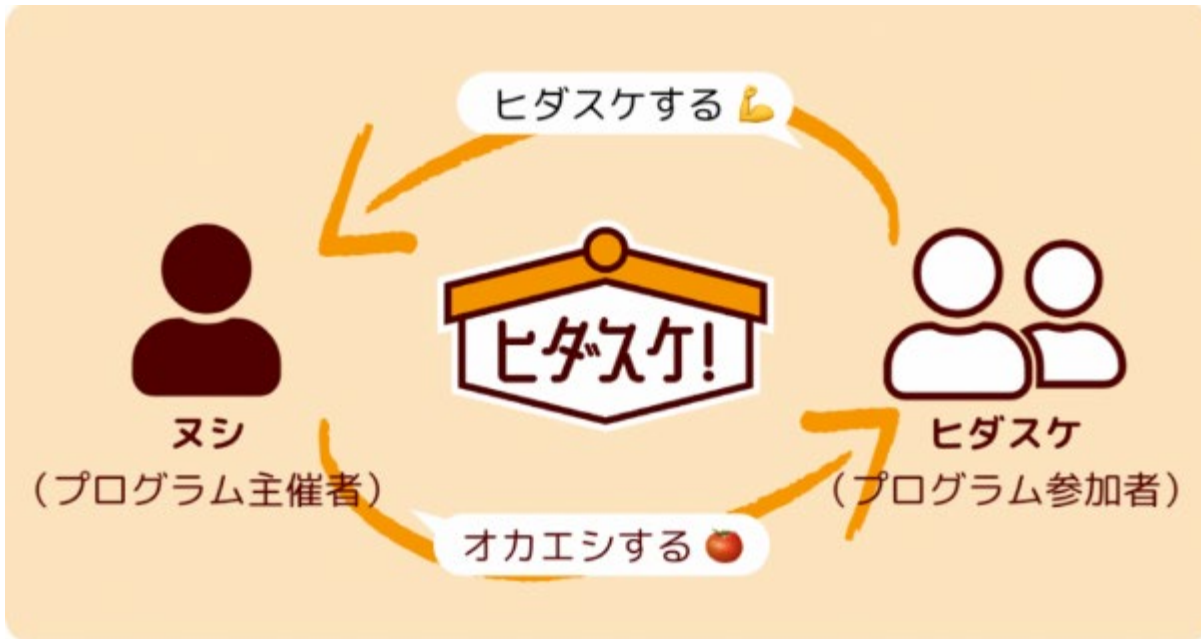
飛驒市ファンクラブ会員との交流から気づいた「関係人口」



ファンの集いやバスツアーなどを開催しながら、
会員と交流を深めて、約3年。

「スタッフとして**お手伝い**してもいいですか？」
と遠方から飛驒市に来て下さる会員が出現！！

2020年4月～飛騨市関係案内所「ヒダスケ！」創設



飛騨市内にある様々な困りごとの解決のために、全国の皆さんの力をお借りして、楽しく交流をしながら助け合いを生み出すプロジェクト

- ①市民・事業者の困りごとをいつでも登録
- ②マッチングの支援をウェブやSNS・申込サイトで行う
- ③関わってくださった方は“**オカエシ**”がもらえる

※オカエシ＝体験や経験、野菜などの食べ物、地域通貨（**さるぼぼコイン**）など

ヒダスケ！プログラムができるまでの流れ

- PRに困っている
- イベントを一緒に手伝ってくれる人はもっと盛り上げたい！
- 繁忙期に人手不足。誰でもできる作業だけど……



市民

- 地域で何か面白いことがしたい
- 自分のスキルを仕事以外のフィールドで活かしたい
- 大自然の中で思いっきり体を動かしたい



市外の方

／ マッチング ／



プログラムの発掘から調整・サイト掲載・当日の運営補助までの一連の流れをヒダスケ！事務局が担う

ヒダスケ！の実績（2020年4月～2026年5月の取り組み）



- ・プログラム数：544件（2025年度:120件）
- ・参加人数：6,511名（2025年度:1,456名）

ヌシ（主催者）の声

- ・ **継続的なつながり**が持てた。
- ・ **人手不足解消の一助**になった。
- ・ 仕事がはかどった。
- ・ **飛騨を愛する方たちと出会えて楽しい。**

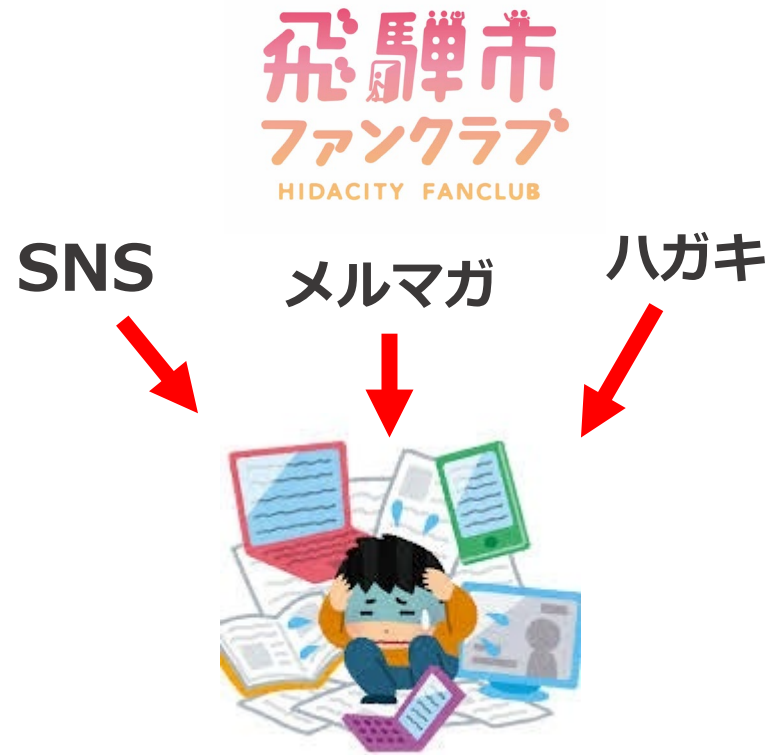
ヒダスケ（参加者）の声

- ・ 地元の方々と交流できて嬉しかった。今後も交流や商品を注文したい。
- ・ **なかなかお会いできない方に、会えたり、体験ができて嬉しかった。**
- ・ **市民の方のアツい想いを知ることができて共感できた。今後も関わりたい。**

飛騨市がふるさと住民登録制度を活用してやっていきたいこと①

“双方向”によるコミュニケーションへの移行

<情報発信の現状>



市からの一方的な情報発信のみ
→飛騨市と関わっているという意識が薄れる

<ふるさと住民登録制度を活かして…>

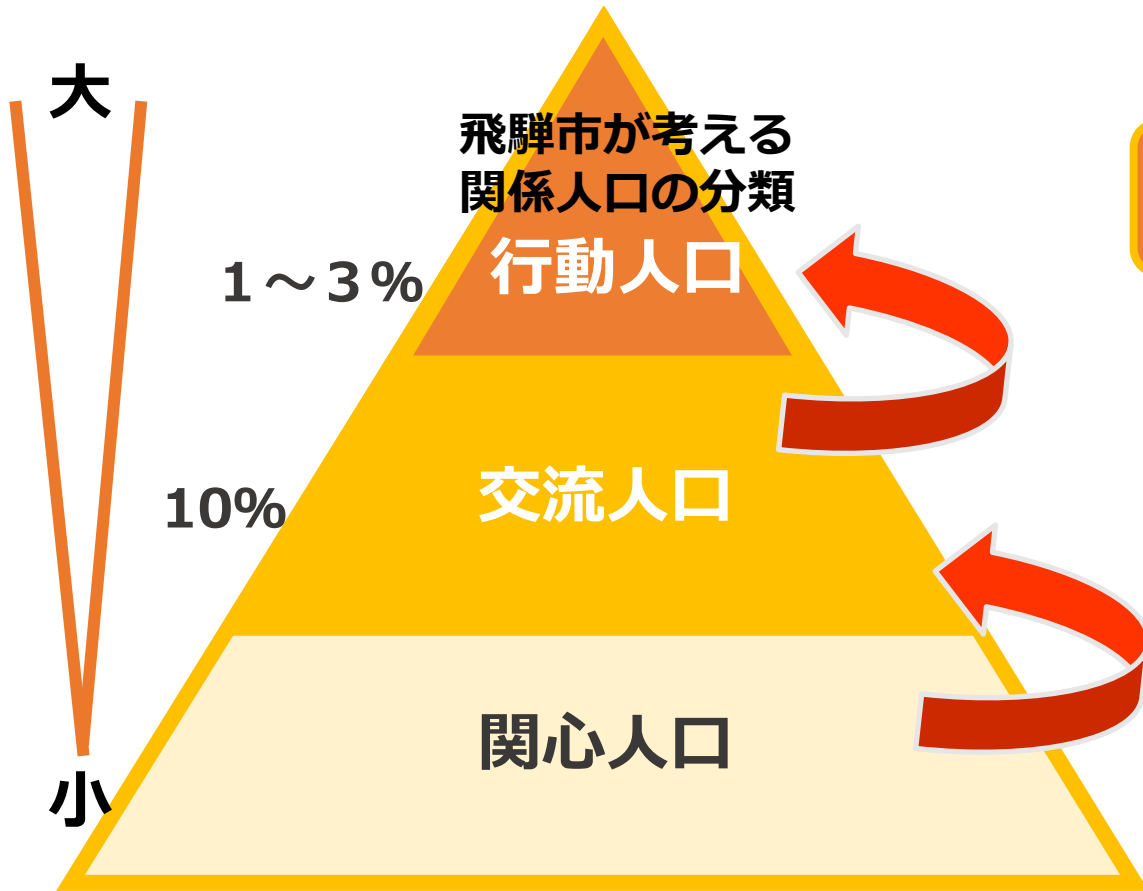


- 例)
- ・オンライン投票
 - ・アイデア募集
 - ・アンケートの実施 など



双方向からのコミュニケーションの実現により、
飛騨市と関わっているという意識が生まれ、
会員と事務局とのつながりがより濃くなる

飛騨市と多種多様に関わることができる機会の創出 目指すは既存会員の“アクティブ化”と“行動遍歴の可視化”



ヒダスケ！



飛騨市ファンクラブ
ファンの集い・バスツアー



ふるさと納税・観光・EC
飛騨市ファンクラブ



「特典競争」ではなく、アプリの運用を通じて「つながり」の深化を目指したい

令和7年3月に関係人口プロジェクト書籍を出版



飛騨発つながりづくりイノベーション ～これからの関係人口を語ろう

飛騨市の関係人口プロジェクトの8年間の歩みを書籍化。飛騨市ファンクラブの運営の裏側、地域内外の人の交流による地域の変化、「**うれしい！楽しい！面白い！**」をキーワードとしたまちづくりを現場の実践者、研究者、リーダーの視点から振り返っています。

<購入方法>

(1)Amazon

電子の書籍（※紙の書籍は既に完売）

(2)市役所からの直接購入

ふるさと応援課窓口又は郵送にて購入可能

価格：1,540円（税込）全284ページ